



平成27年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年6月9日

上場会社名 スバル興業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9632 URL <http://subaru-kougyou.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 憲治  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理部長 (氏名) 佐波 宏夫 (TEL) (03) 3213-2861  
 四半期報告書提出予定日 平成26年6月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年1月期第1四半期の連結業績 (平成26年2月1日～平成26年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年1月期第1四半期	6,304	23.9	1,090	82.1	1,102	78.1	673	81.6
26年1月期第1四半期	5,087	5.1	598	30.8	619	28.0	371	20.8

(注) 包括利益 27年1月期第1四半期 667百万円( 77.2%) 26年1月期第1四半期 376百万円( 28.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年1月期第1四半期	25.77	—
26年1月期第1四半期	14.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年1月期第1四半期	20,317	17,013	81.8
26年1月期	19,698	16,446	81.5

(参考) 自己資本 27年1月期第1四半期 16,615百万円 26年1月期 16,052百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年1月期	—	3.75	—	3.75	7.50
27年1月期	—	—	—	—	—
27年1月期(予想)	—	3.75	—	3.75	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年1月期の連結業績予想 (平成26年2月1日～平成27年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	7.3	1,360	32.7	1,380	29.1	820	28.3	31.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年1月期1Q	26,620,000株	26年1月期	26,620,000株
② 期末自己株式数	27年1月期1Q	473,080株	26年1月期	470,752株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年1月期1Q	26,148,280株	26年1月期1Q	26,159,037株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策や金融政策の効果により、緩やかな回復基調が続いているものの、海外景気の下振れや原材料費の高騰などの懸念材料もあり、楽観視できない状況で推移いたしました。

このような情勢のもと、当社グループは各事業において業績の向上に努めました結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は63億4百万円（前年同期比23.9%増）、営業利益は10億9千万円（前年同期比82.1%増）、経常利益は11億2百万円（前年同期比78.1%増）、四半期純利益は6億7千3百万円（前年同期比81.6%増）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

道路事業：道路事業は、公共事業関連予算の実行により順調に推移しましたが、労務賃金や資材価格の上昇に加え建設技能者の不足もあり、難しい状況での事業展開となりました。このような状況の中、積極的な営業活動を展開し、実行予算管理の徹底に努めました結果、受注工事の増工、単発工事の竣工や雪氷対策作業等もあり、当事業の売上高は56億3百万円（前年同期比29.3%増）、セグメント利益は11億8百万円（前年同期比83.8%増）となりました。

レジャー事業：有楽町スバル座における映画興行は、「東京難民」「永遠の0」等の邦画作品は好評を博しましたが、全体的には低調に推移し、売上高は前年同期を下回りました。

飲食事業は、各店舗において接客サービスの向上に努め、ドトールコーヒーショップは概ね順調に推移しましたが、その他店舗において集客が伸び悩み、売上高は前年同期並みとなりました。

飲食物品の販売事業は、炭酸飲料類等の販売は堅調に推移しましたが、その他の商品の販売が伸長せず、売上高は前年同期並みとなりました。

マリーナ事業は、積極的な事業展開と顧客サービスの充実に努めたところ、契約艇数は高水準を維持しましたが、業務効率化のため船舶修理業務を提携業者に移管したことにより、売上高は前年同期をやや下回りましたが、利益については向上いたしました。

以上の結果、レジャー事業全体の売上高は5億7千6百万円（前年同期比4.6%減）となりましたが、事業の合理化に努めました結果、セグメント利益は2千8百万円（前年同期比49.5%増）となりました。

不動産事業：銀座スバルビル等の賃貸物件及び駐車場の運営につきましては、概ね順調に推移しましたが、その他の賃貸物件の稼働率が改善せず、当事業の売上高は1億2千4百万円（前年同期比16.5%減）、セグメント利益は7千2百万円（前年同期比25.8%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金の減少、未成工事支出金の減少等がありましたが、現金及び預金の増加等により前連結会計年度末に比べ6億1千9百万円増の203億1千7百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金等の減少等がありましたが、未払法人税等の増加等により前連結会計年度末に比べ5千2百万円増の33億4百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べ5億6千6百万円増の170億1千3百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ、平成26年3月13日に公表いたしました平成27年1月期通期の連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,987,436	6,066,224
受取手形及び売掛金	3,621,023	2,605,464
有価証券	674,164	674,255
商品	89,307	80,702
未成工事支出金	903,503	290,586
原材料及び貯蔵品	120,087	108,119
繰延税金資産	57,722	104,219
短期貸付金	1,220,000	1,220,000
その他	124,903	132,009
貸倒引当金	△62,135	△48,701
流動資産合計	10,736,012	11,232,881
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,524,812	2,490,096
機械装置及び運搬具(純額)	404,970	399,627
土地	4,060,705	4,060,705
建設仮勘定	148,400	361,172
その他(純額)	136,418	144,872
有形固定資産合計	7,275,307	7,456,475
無形固定資産	29,961	30,738
投資その他の資産		
投資有価証券	248,110	191,952
繰延税金資産	65,775	60,331
差入保証金	821,728	823,089
保険積立金	400,704	403,515
その他	151,105	150,548
貸倒引当金	△30,045	△31,760
投資その他の資産合計	1,657,379	1,597,677
固定資産合計	8,962,648	9,084,890
資産合計	19,698,661	20,317,772

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年 1 月 31 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成26年 4 月 30 日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,305,101	1,079,804
未払法人税等	205,065	479,827
賞与引当金	66,010	141,261
役員賞与引当金	9,750	—
その他	940,696	913,963
流動負債合計	2,526,622	2,614,855
固定負債		
繰延税金負債	16,922	9,643
退職給付引当金	182,876	174,846
P C B 処理引当金	4,528	4,528
資産除去債務	183,822	184,073
その他	336,977	316,746
固定負債合計	725,127	689,839
負債合計	3,251,750	3,304,694
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,331,000	1,331,000
資本剰余金	1,057,028	1,057,028
利益剰余金	13,791,671	14,367,536
自己株式	△156,497	△157,295
株主資本合計	16,023,202	16,598,270
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,352	17,136
その他の包括利益累計額合計	29,352	17,136
少数株主持分	394,355	397,670
純資産合計	16,446,910	17,013,077
負債純資産合計	19,698,661	20,317,772

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第 1 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 2 月 1 日 至 平成25年 4 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成26年 2 月 1 日 至 平成26年 4 月 30 日)
売上高	5,087,614	6,304,039
営業費用	4,189,706	4,921,539
売上総利益	897,907	1,382,499
一般管理費	299,412	292,435
営業利益	598,495	1,090,063
営業外収益		
受取利息	1,503	1,711
受取配当金	9,680	176
デリバティブ評価益	4,146	—
固定資産受贈益	—	6,192
その他	7,041	5,227
営業外収益合計	22,372	13,306
営業外費用		
支払利息	257	151
為替差損	644	519
その他	961	308
営業外費用合計	1,862	978
経常利益	619,004	1,102,391
特別利益		
固定資産売却益	—	2,727
投資有価証券売却益	83,511	3,439
保険解約返戻金	2,809	674
特別利益合計	86,320	6,841
特別損失		
固定資産売却損	65	428
投資有価証券売却損	—	521
特別損失合計	65	949
税金等調整前四半期純利益	705,259	1,108,283
法人税、住民税及び事業税	335,038	465,782
法人税等調整額	△24,940	△40,761
法人税等合計	310,097	425,020
少数株主損益調整前四半期純利益	395,161	683,263
少数株主利益	24,127	9,337
四半期純利益	371,033	673,925



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	395,161	683,263
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18,348	△15,659
その他の包括利益合計	△18,348	△15,659
四半期包括利益	376,813	667,603
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	359,601	661,708
少数株主に係る四半期包括利益	17,212	5,895

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成25年2月1日 至 平成25年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
	道路事業 (千円)	レジャー事業 (千円)	不動産事業 (千円)	計 (千円)		
売上高						
外部顧客への売上高	4,334,013	604,585	149,015	5,087,614	—	5,087,614
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	189,770	11,447	201,217	△201,217	—
計	4,334,013	794,356	160,462	5,288,831	△201,217	5,087,614
セグメント利益	602,939	19,242	97,357	719,539	△121,044	598,495

(注) 1 セグメント利益の調整額△121,044千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成26年2月1日 至 平成26年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
	道路事業 (千円)	レジャー事業 (千円)	不動産事業 (千円)	計 (千円)		
売上高						
外部顧客への売上高	5,603,044	576,619	124,375	6,304,039	—	6,304,039
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	180,383	12,937	193,321	△193,321	—
計	5,603,044	757,002	137,313	6,497,360	△193,321	6,304,039
セグメント利益	1,108,067	28,760	72,213	1,209,042	△118,978	1,090,063

(注) 1 セグメント利益の調整額△118,978千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。